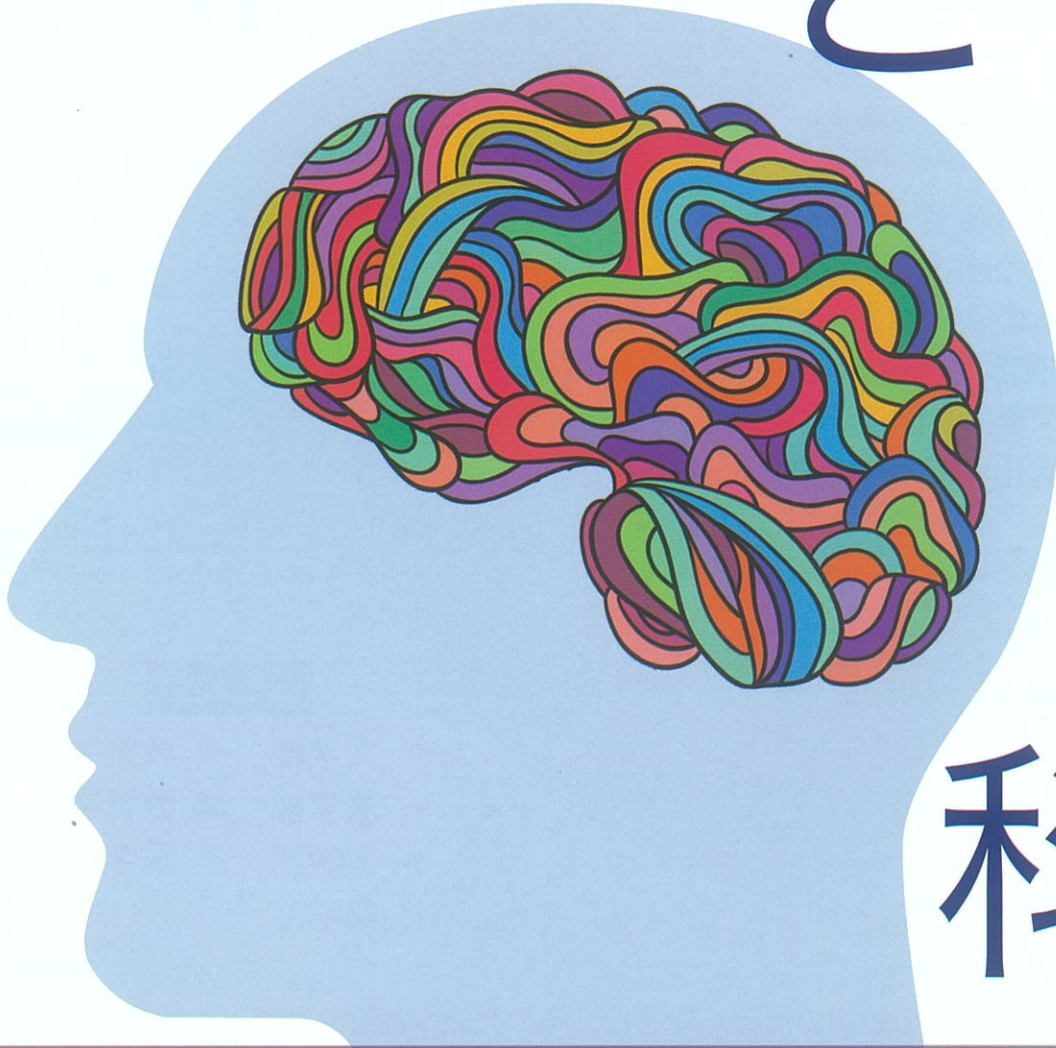


こころ の 多様性 と 適応 を 科学 する



こころについて分野横断的に学ぶ 実験・演習を通じた体験を伴う理解

最先端の心理学・脳神経科学

こころの不適応と精神医学・臨床心理学

社会で役立つ基礎・臨床研究の知識

動物を対象とした行動実験

fMRIによる脳活動計測・解析体験

精神科・療育・福祉現場での実習

プログラム修了者には修了証を付与

2024年度科目

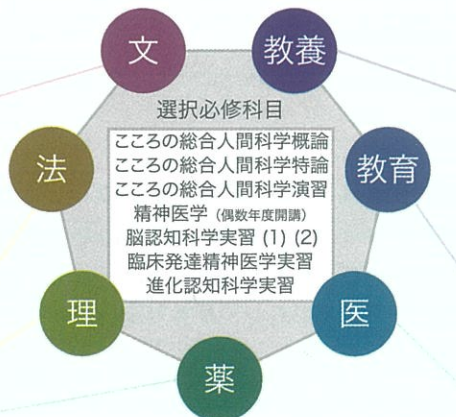
選択科目

心理学概論Ⅰ
心理学概論Ⅱ
心理学特殊講義Ⅰ
心理学特殊講義Ⅱ
社会心理学概論Ⅰ
社会心理学概論Ⅱ
社会心理学特殊講義Ⅱ

政治分析方法論Ⅰ
政治分析方法論Ⅱ

動物生理学Ⅱ

生物統計学



認知脳科学概論
進化認知脳科学演習
行動適応論
心理物理学
認知行動障害論
言語と認知Ⅰ
発達認知脳科学

教授・学習心理学概論 (教育・学校心理学)
発達心理学
創造性の心理学
認知カウンセリングの技法と応用Ⅱ
教育認知科学実践演習Ⅱ
心と脳の発達
ことばの発達心理学

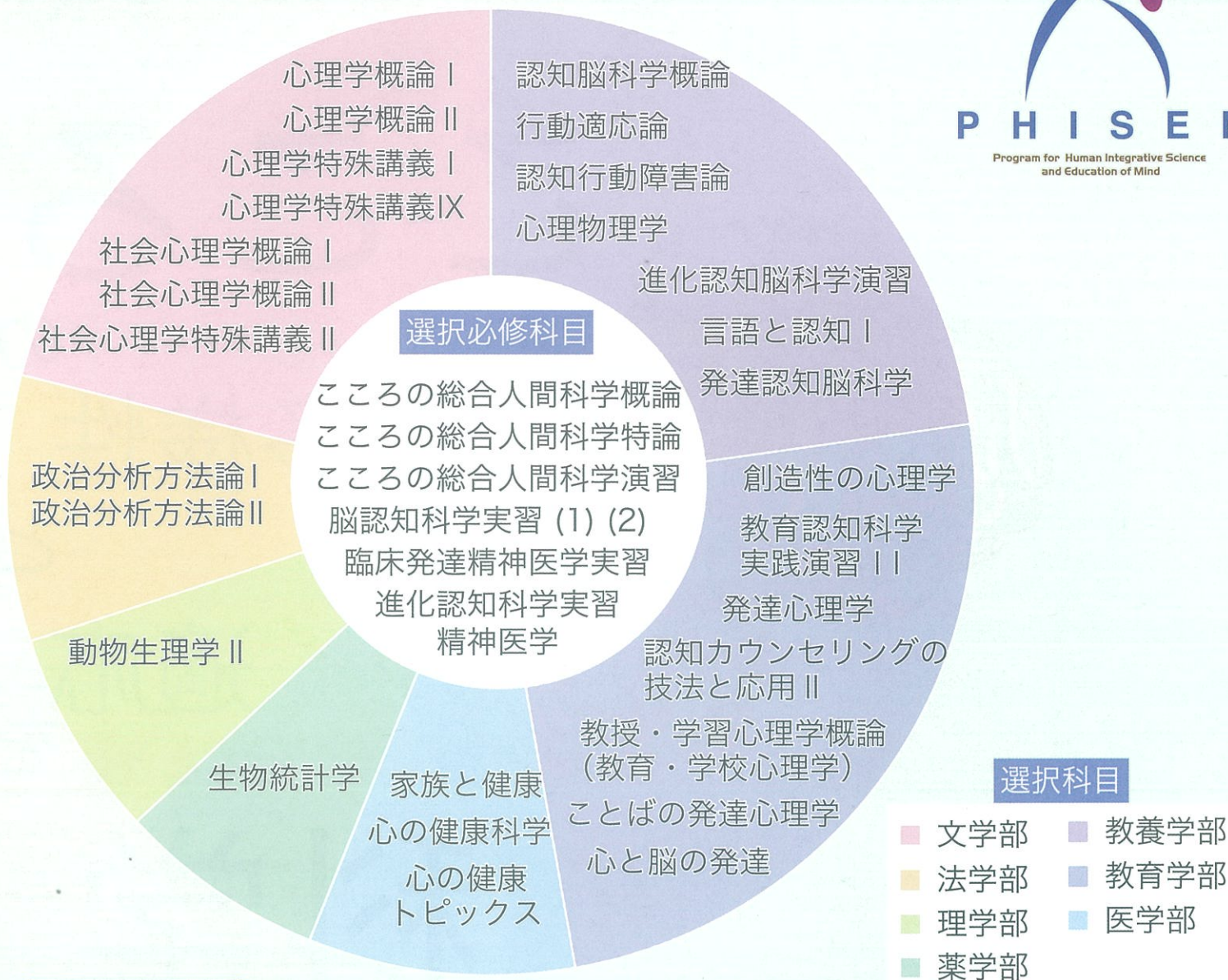
心の健康科学
家族と健康
心の健康トピックス

詳細・最新情報

<https://plaza.umin.ac.jp/~UTIDAHM/phisem/>



※ 科目の詳細・最新情報については授業シラバスをご確認ください



PHISEM の概要

「こころ」は多面的であり、ヒトや他の動物の情報処理過程、その発達、社会や制度との関連、不適応とその対処、神経・進化適応の基盤など、様々な側面から研究が行われています。各研究分野はそれだけで完結せず、他分野との融合によって発展していきます。

本教育プログラムでは、学内のこころの科学に関わる教員が結集し、心理学、神経科学、実験社会科学、発達精神医学等の融合、および基礎研究と臨床研究の融合を通して、東京大学学生に対して部局を超えた最先端のこころの総合的人間科学教育を行うことを目的としています。これにより長期的な視野の拡大、こころの多様性と適応を科学できる人材の育成を目指します。こころの多様性と適応に関心のあるすべての方の受講を歓迎します。

構成

上記の選択必修科目および選択科目

対象

学部後期課程学生（内定生含む）、大学院生 履修要件は科目毎に異なりますので、ご注意ください

修了要件

選択必修科目 6 単位、選択科目 6 単位 計 12 単位以上 選択必修科目のうち必要単位数を超えて取得した単位は選択科目の単位として算入可能

履修方法

所属学部 / 科で通常通りの履修手続きを行ってください
所属学部以外の科目については他部局の履修手続きを行ってください

プログラム修了を目的としない個別の履修も歓迎します